

「グローバル戦略に求められる PCT出願活用の実務入門」

特許協力条約（PCT）は、外国出願戦略を図る上において極めて重要な制度であるため、外国出願担当者もPCTをしっかりマスターしておく必要があります。

ところが、PCTは、条文、規則等が多岐にわたり複雑に絡み合っているため、全体を理解するまでには多大な時間と労力を要します。しかも、PCTの中でも、実務でよく利用される規定とそうでない規定とが混在しているというのも事実です。

そこで、本講座では、基本的な外国出願戦略の実務ポイントとともに、PCT特有の実務ポイント、さらにはPCTの活用方法を最新情報も交えながらコンパクトにわかりやすく解説いたします。皆様のご参加をお待ちしております。

【主催】 一般社団法人大阪発明協会

【開催日】 平成26年6月12日（木）10:00～17:00

【開催場所】 大阪大学中之島センター 7階講義室702

大阪市北区中之島4-3-53 06-6444-2100

【講師】 藤井 淳 氏（藤井淳特許事務所 代表・弁理士）

（京都大学医学研究科知的財産経営学コース 非常勤講師）

【定員】 40名（定員になり次第締め切ります。）

【参加料】 会員13,500円（一般21,000円）（テキスト代、消費税8%込）

※ 2名以上お申込みの場合、2人目から50%引き（大阪発明協会法人会員のみ）

② (1) 3日以内のキャンセルの場合、受講料はお返しできませんので予めご了承下さい。

(2) 聴講券、納品書又は請求書は、講座開催日の10日前頃に郵送いたします。

(3) 他府県発明協会会員でも会員料金で受講できます。

【プログラム】

1. 外国特許戦略

(1) 外国出願戦略の実務の基本

(2) 出願国の選定基準と選定方法

2. 外国での特許権取得と特許出願手続き

(1) 外国出願の考え方・位置づけ

(4) PCTルートとヨーロッパ特許出願

(2) パリ条約と優先権の実務ポイント

(5) パリルートとPCTルートの実務的な使い分け

(3) PCTとは

(6) PCT出願の現状

3. PCT制度の概要

(1) 全体の手続きの流れ

(2) 出願人を軸としたPCT上の手続きとは

4. PCT出願戦略の出願段階における実務

(1) PCT出願する前に検討すべき事項

(3) 発明の併合と単一性（その問題点）

- (2)出願様式及び実務上のチェックポイント (4)優先権と自己指定
 (5)各国の審査実務を考慮した明細書・クレームドラフト
5. 国際調査及び国際予備審査における実務
 (1)国際調査制度及び国際予備審査制度とその活用 (3)国際予備審査を請求すべき場合とは
 (2)国際予備見解書に対する実務上の対処方法 (4)国際段階における補正の要否の判断
6. 国内移行段階における実務
 (1)国内移行手続きのタイミング(早期審査、PPH等) (3)翻訳文作成の実務とポイント
 (2)国内移行手続きで検討すべきこと (4)わが国を指定した場合の注意点
7. まとめ
 ・PCTの利用価値
 ・弁理士から見た外国出願戦略(PCT戦略)の上手な企業とは など

切り取り線

大阪発明協会 企画サービスグループ行き		FAX 06-6479-3930	
初級～中級向け 知的財産セミナー 申込書			
2014年6月12日開催 「グローバル戦略に求められるPCT出願活用の実務入門」 申込日 平成 年 月 日			
会社名 又は氏名		部署名及び 連絡担当者	
ご住所 〒			
TEL		FAX	
受講者氏名		所属部署名	実務経験年数
e-mail		ご専門 (例)電気機械	
受講者氏名		所属部署名	実務経験年数
e-mail		ご専門 (例)電気機械	
※お申し込み者宛に、国の説明会、講座・セミナーほかの情報をご案内させていただく場合があります。なお、案内などを希望されない場合は、当協会へお申し付けください。 ※許可なくして講義内容を録音することを固く禁じます。			

お支払方法 (予納金・現金・銀行振込・郵便振替)

1. 請求書 (要 不要)

振込先銀行 三井住友銀行 大阪本店営業部 普通預金 7900182
 三菱東京UFJ銀行 中之島支店 普通預金 0042472
 郵便振替口座 00940-7-312572

2. 予納金処理の方 得意先コード

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

会員・非会員の区別(法人会員・個人会員 発明協会 一般)